

一般財団法人 脳神経疾患研究所・社会福祉法人 南東北福祉事業団・医療法人社団 三成会・医療法人社団 新生会



南東北

第312号 院是「すべては患者さんのために」

URL:http://www.minamitohoku.or.jp E-mail:info@mt.strins.or.jp

総合南東北病院・南東北福島病院
 附属須賀川診療所・大越診療所・滝根診療所
 南東北裏磐梯診療所・南東北松原診療所・泉崎南東北診療所
 南東北医療クリニック・南東北眼科クリニック
 南東北がん陽子線治療センター
 介護老人保健施設ゴールドメディア・同南東北福島・同南東北川俣・同三春南東北リハビリケアセンター・同泉崎南東北リハビリケアセンター
 南東北訪問看護ステーションゴールドメディア・同たんぼぼ・同船引・同福島・同泉崎
 総合南東北福祉センター・シルクロード館
 東京総合保健福祉センター江古田の森
 南東北春日リハビリテーション病院・新百合ヶ丘総合病院
 南東北第二病院



腹腔鏡を使っての胆のう切除手術を見学する高校生（後方奥の男子と女子）



BNCT 研究センターの設備などの説明を聴く高校生



豚の皮膚を使って切開・縫合を体験する高校生（左側の男子2人と右側奥の女子）

医師を目指す県内の高校1年生を対象にした「地域医療体験セミナー」が2月1日(木)、総合南東北病院で開かれました。県教育委員会の主催、医療人ネットワーク合同会社

(福島市)の企画運営による「平成29年度ふくしまの未来を医療で担う夢応援事業」の一環で、医師を志す若者が一人でも多く増え、医師不足が続く本県の医療の現場に貢献

できる人材を育成しようと企画しました。セミナーには男子4人(全員安積)、女子5人(安積2人、白河1人、桜の聖母1人、会津学鳳1人)の、合わせて9

高校生が手術現場を初見学 南東北病院で一日医師体験 放射線、内視鏡治療も

人の高校生が参加しました。開会時のオリエンテーションでは、寺西寧院長が本県の医療状況とセミナーの目的などを説明し、「このセミナーをきっかけに本県の医療を担える人材になってほしい」と激励しました。

生徒たちは外科コースの4人と診療科コースの5人に分かれて1日、盛りだくさんのプログラムに臨みました。

外科コースは午前中、2組に分かれ手術の現場を見学しました。1組は胆のう結石症の患者(70代・男性)の腹腔鏡下胆のう切除手術、もう1組は単径ヘルニア(80代・男

今月号のなかみ

- ▶ 2面=健康生活あんないナビ・花粉症対策と治療法、最近よく聞く言葉、1面続き
- ▶ 3面=医学健康講座「薬との上手な付き合い方」
- ▶ 4面=4月から制服一新、春日リハに在宅センター春オープン、自動精算機移動、送迎バス3月から通常ダイヤ
- ▶ 5面=ゴールドメディア日より、総合福祉センターだより、陽子線治療実績、当院の目標
- ▶ 6面=リハ科のワンポイント・アドバイス、相談課からのメッセージ
- ▶ 7面=井上仁一郎ギターコンサート、増子輝彦さんのコラム、3月の医学健康講座、1月の手術件数・救急車台数
- ▶ 8面=旬の健康レシピ、薬局だより、編集後記